



# おすすめ児童書8月



啓林堂書店 外商部

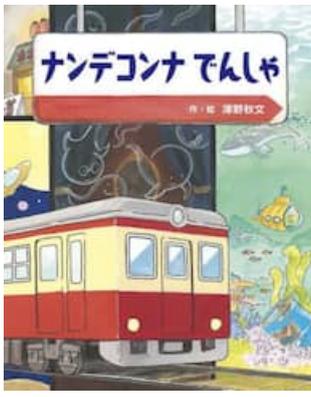
担当 蔵田・長谷川・前田・森川

Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151

e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp

啓林堂書店HP <https://www.books-keirindo.co.jp>

## ▽ 幼稚園・保育園以上

	<p><b>くだもののはななんのはな?</b> 構成・文 宮崎祥子 写真 網野文絵 ￥1,540</p>
<p>果物がなる前にどんな花が咲くのか、教えてくれる写真絵本です。花の写真のページをめくると果物の写真が出てくるので、みんなで当てっことができます。文章にもヒントが隠れているのでよく注意してみてください。果物が実になる過程もわかり、へえ～そうなんだという気持ち湧いてきます。</p>	
<p>ISBN 978-4-265-83154-8 岩崎書店 : 2025年 発売</p>	
	<p><b>ナンデコンナでんしゃ</b> 作・絵 澤野秋文 ￥1,540</p>
<p>僕は一人で電車に乗っておばあちゃんちに、クッキーを届けに行きます。おばあちゃんちは隣の駅だから一駅だけど、僕にとってはちょっとした冒険だ！持っていたクッキー缶がコロコロと隣の車輻に転がっていつちやって、追いかけると…。なんと、ジャングル！ビックリしている暇はない。クッキー缶を追いかける！クッキー缶が転がるたびに不思議なことが起こります。クッキー缶も探してみてくださいね。</p>	
<p>ISBN 978-4-86549-331-3 ひさかたチャイルド : 2024年 発売</p>	

## ▽ 小学生以上

	<p><b>ウエズレーの国</b> 作 ポール・フライシュマン 絵 ケビン・ホークス 訳 千葉茂樹 ￥1,760</p>
<p>学校でちょっとういているウエズレー。親からも変わり者と思われていました。夏休みの自由研究をどうしようかと考えていると、ひらめきます。学校で学んだ「文明が栄えるためにはいい作物が必要」ということを、実践することにします。自分だけの作物を作るために庭を耕すと、空から種が。見たことのない、新しい作物が育ちます。その後、作物がどうなるのか、ウエズレーと友だちの関係も変化していくのが、うれしくなります。</p>	
<p>ISBN 978-4-7515-1975-2 あすなる書房 : 1999年 発売</p>	
	<p><b>ひろしまの子 朗読詩</b> 詩 四國五郎 絵 長谷川義史 ￥1,760</p>
<p>今年には戦後80年です。すなわち広島に原爆が投下されて80年。この詩は戦後35年の際に四國五郎さんが自身が朗読されました。子どもたちの顔、まっすぐこちらを見つめる瞳がとても印象的です。詩をみんなで読み、このようなことが二度と起こらないように、考える機会を与えてくれる絵本です。あとがきに四國五郎さんの息子さんの思いも載っています。</p>	
<p>ISBN 978-4-7764-1173-4 評論社 : 2025年 発売</p>	